

No.	607	<h1>プラ板</h1>			
概要	プラスチックの特性を活かし、加工(模様や文字を描き、焼く)してオリジナル作品を作る。				
内容	人数(人)	~40人	時間	2時間	
	対象	幼児以上	時期	通年	
	場所	創作室【第1・第2】			
	指導形態	<input checked="" type="radio"/> 自主活動 <input type="radio"/> 職員による事前の説明のみ <input checked="" type="radio"/> 職員による直接指導			
	安全管理	引率者と担当職員による観察・指導			
ねらい	○ プラスチックを加熱すると縮む特性を楽しむ。 ○ 互いの作品の工夫や表現を共有する。				
準備	施設から貸出	・鉛筆、消しゴム、色鉛筆、マジックペン(油性) ・はさみ ・穴あけパンチ ・軍手 ・オープントスター ・延長コード ・ピンセット ・押さえ板 ・ラジオペンチ ・資料(サイズ見本、下絵)			
	団体で準備	【教材】 *いずれかを選んで、事前に「教材等申込書」で制作数に合わせてご注文ください。 ○ シュリンクシート(白/透明) ○ 金具(キーホルダー/ブローチ) 【その他】 *必要に応じて、準備してください。 ・資料(書き写したい下絵)			
	確認事項	・どんな作品を制作するのか、事前に考えておくと時間短縮できます。 ・シュリンクシートは切り分けて使用できます。余った端材で、追加して作ることもできます。ただし、金具の当日追加はできません。(事前注文のみ)			



	内 容	留意事項
活動前	○ 担当職員との打ち合わせ ・活動のねらいの共有 ・参加人数、グループ編成 ・安全管理 等 ○ 注文した教材の受け取り ・種類と個数を確認し、研修場所へ持って行く。	○ 安全管理 ・引率者と担当職員が一緒に行く。 ・火傷等への配慮をする。 ○ 教材 ・返品可能(特別なものを除く)。
活動の説明	○ 職員による説明 ・めあて、安全上の注意 等 ・制作の手順、技法 ・道具や画材の取り扱い方、注意事項 ○ 道具の準備	○ 安全上の注意 <オープントスター> ・作品の出し入れは、大人が行う。 ・軍手を着用する。 ・作品はよく冷ましてから、触る。
展 開	○ 制作 1) 下絵を描いて、輪郭を切りとる。 ・シュリンクシートに下絵を描き、色を塗る。 ・絵に沿って切り抜く。 ・キーホルダーは、金具を取り付けるための穴も開ける。 2) 焼成する。 ・オープントスターで加熱し、縮みが止まったら取り出す。 ・熱くて柔らかいうちに押さえ板で挟んでしっかりと押さえる。 3) 金具を取り付ける。 ○ 片づけ、掃除 ・道具の返却、整頓 ・机、床、流し周辺の掃除 ○ ふり返り ・作品鑑賞 ・感想 ○ 研修室の点検、退室 ・椅子を机の上に並べる。	○ 制作のポイント <シュリンクシート> ・加熱すると約1/6に縮む。 ・透明は、溶けやすく伸びやすい。 ・白は、加熱時に丸まりにくい。 <下絵、キーホルダーの穴> 出来上がりのサイズを考慮して、 ・絵は大きめに描く。 ・穴も焼く前に大きめに開ける。 <着色> ・焼いて縮むと、少し濃いめの色になる ので、マジックで塗るより色鉛筆の方 が明るい発色に仕上がる。